

令和4年度

No.	タイトル	評価項目	自己評価	評価根拠	運営推進委員からの意見	外部評価	記述 (次年度の目標)
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない E. わからない	8 1 3	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の理念を毎日復唱し実践できるよう意識している ・言葉使いが丁寧でない時があった 		
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない E. わからない	3 3 2 4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の認知症フェアなど参加し交流を図っている ・コロナ禍で地域とのつながりや交流機会が減っている ・散歩する際に近所の方と挨拶をする程度の交流はあった ・新型コロナが市中でも拡大しほとんど外に出る事ができなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年も認知症フェアに参加されていた。今年も参加協力をお願いしたい ・コロナ感染拡大により交流が困難でしたが、そんな中でも可能な範囲で外出し交流されていた。今後も工夫しながら地域との交流が図られるよう願いたい。 	
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない E. わからない	5 7	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議にてサービス利用状況や活動状況を報告し、意見を求めている。コロナ禍での活動状況では評価をいただきサービスに反映している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当会議にてサービス状況、活動報告を受けている。コロ禍であるが活動の継続を確認している。 ・会議で意見交換しサービスに活かされている。 ・書面会議では今後も返送で意見の聞き取りはあった方がよい。 	
4	市町村との連携	市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない E. わからない	1 2 1 8	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのワクチン接種やコロナ発生時など連絡を密に行い、状況報告を行った。衛生用品不足時は支援があると協力体制が頂けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対応や消防訓練など市担当者と連携していることを伺っている。これからも継続してほしい。 ・連携を取り、協力体制により問題解決されていることが伺た。日頃から連携が必要だと思います。 	
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない E. わからない	10 1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を通じ身体拘束を行わないケアに取り組んでいる ・身体拘束委員会が中心となってアンケートを行い、身体拘束を行わないケアの意識付けを行っている ・畑に出る土間がほぼ閉められている事が多い 	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1 3

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を通じ知識を深め虐待に繋がらないよう努めている。 ・委員会で不適切ケアのチェックを行い、改善に向けての取組を行った。 ・不適切な発言など見過ごされた事があった。 	/	A. 十分にできている	1	
			B. ほぼできている	9			B. ほぼできている	3	
			C. あまりできていない	1			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない	1					
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者が必要時に支援しているが、職員が成年後見制度について学ぶ機会はなかった。 	/	A. 十分にできている		
			B. ほぼできている	1			B. ほぼできている		
			C. あまりできていない	2			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない	1			D. ほとんどできていない		
			E. わからない	8					
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・利用前に利用者・ご家族に契約書の説明を行い理解・納得して頂けるようつ努めている。 	/	A. 十分にできている		
			B. ほぼできている	4			B. ほぼできている		
			C. あまりできていない				C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない	8					
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者やその家族から直接話を頂く事もあるし、また全利用者家族に対し満足度アンケートを実施している。頂いた意見は運営に反映されている。 	/	A. 十分にできている	2	
			B. ほぼできている	6			B. ほぼできている	2	
			C. あまりできていない	1			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない	5					
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の職員会議にて職員の意見や提案を聞く機会がある。 ・上長との面談機会にて意見・提案を聞く機会がある。 ・チョコ案提出がその機会であり運営に反映されている。 	/	A. 十分にできている		
			B. ほぼできている	5			B. ほぼできている		
			C. あまりできていない				C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない	7					
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・代表者は現場に足を運び、利用者及び職員の状況を把握し、相談しやすい体制を作っている。 ・意向調査や人事考課制度などが整備されている。 ・整備に努めていると思うが、自身についてはわからない。 ・条件が整っていない所もあり向上心を持って働けない時もある。 	/	A. 十分にできている		
			B. ほぼできている	3			B. ほぼできている	4	
			C. あまりできていない	1			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない	8					

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている	3	<ul style="list-style-type: none"> ・E-ラーニング(パソコンを使った研修)で全職員が研修を受けられるようにしている。 ・職員の能力段階に応じた外部研修への参加など計画的に育成している。 ・コロナ禍にて外部研修の機会が減っている。 	/	A. 十分にできている	4		
			B. ほぼできている							B. ほぼできている
			C. あまりできていない				4			C. あまりできていない
			D. ほとんどできていない							D. ほとんどできていない
			E. わからない				5			
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ地域密着型サービスの職員からお互いの運営推進委員になってもらい、情報交換する場ができた。 ・コロナ禍にて交流は行われていない。 	/	A. 十分にできている			
			B. ほぼできている				1			B. ほぼできている
			C. あまりできていない				1			C. あまりできていない
			D. ほとんどできていない				3			D. ほとんどできていない
			E. わからない				7			E. わからない
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている	9	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の個性を大切に、心身状況に合わせ日々の生活が共に行えるよ支援している。 ・家事やアクティビティー活動など一緒にできる事を増やすように心掛けている。 ・傾聴、共感しながら時間を共にしている。 ・意思疎通が難しい場合もあり、暮らしを共にする関係を築く事が難しいと感じる時がある。 	/	A. 十分にできている			
			B. ほぼできている				3			B. ほぼできている
			C. あまりできていない				3			C. あまりできていない
			D. ほとんどできていない							D. ほとんどできていない
			E. わからない							E. わからない
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている	3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で減少傾向にあるが、リモート面会や窓越し面会などの対応を行っている。 ・コロナ禍にて行き付けの場所等出かけられない。 ・面会や外出が自由にできず、関係維持が難しくなっている。 	/	A. 十分にできている			
			B. ほぼできている				6			B. ほぼできている
			C. あまりできていない				2			C. あまりできていない
			D. ほとんどできていない				2			D. ほとんどできていない
			E. わからない				1			E. わからない
					<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に外部に出ることが難しく、コロナ対応に苦慮しながらと思うが、可能な範囲で面会・外出を続け、関係が保てるようにしてほしい 					

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	A. 十分にできている	8	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の思い、希望に合わせて生活できるよう支援している。 ・対話に努めその方の思いを汲み取るよう努めている。 ・自分の意向を言葉や行動に表す事が難しくなってきた利用者もいる。 ・一人一人の思いを十分に把握できてない。 	/	/			
			B. ほぼできている							
			C. あまりできていない						4	
			D. ほとんどできていない							
			E. わからない							
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている	2	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ意見を交換し、できる限り現状に合わせた計画を作成している。 ・チームで話し合いの機会はあるが、すぐにプランに反映までできていない。 ・コロナ発生もあり話し合いの機会が少なくなりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者のみならず、チームでの意見交換を計画作成にいかしてほしい。 ・話し合いとは別に、文章での情報収集により意見を集めるのも良いかもしれません 	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	2	利用者一人ひとりの思いや希望をチームで共有し、気づきや意見を出し合い、その人らしい暮らしが継続できるよう支援する。	
			B. ほぼできている							
			C. あまりできていない							5
			D. ほとんどできていない							
			E. わからない							
A. 十分にできている	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや職員会議で情報共有がされている。 ・日々の様子や気づきは記録に残し情報の共有化はされていたが、随時プランの見直しはできていなかった。 ・居室担当が中心になって意見交換をした方が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 	3						
B. ほぼできている										
C. あまりできていない										
D. ほとんどできていない										
E. わからない					2					
A. 十分にできている	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに対しては柔軟に対応していく方針であり、例えば受診などは家族の状況により対応している。 ・受診付き添い、介護タクシーの手配、買い物等、ニーズに応じ対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な時間対応等、本人家族の状況やニーズに合わせて対応されている。このまま継続してほしい 	/						
B. ほぼできている										
C. あまりできていない					2					
D. ほとんどできていない										
E. わからない						3				
A. 十分にできている	3	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みの床屋を利用されている方もいる。 ・生活保護や成年後見制度を利用されている方に行政等との連携を図り生活支援を行っている。 ・コロナ禍もあり生活圏が施設の中で終わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源との協働は今の状況下でも行われていると感じます。受け入れ側が自粛している場合も多く大変だと思う。 ・地域資源については包括にも相談いただければ協働していきます。 	/						
B. ほぼできている										
C. あまりできていない					2					
D. ほとんどできていない										
E. わからない						6				
A. 十分にできている	3	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みの医師に継続的な医療が受けられるよう支援している。 ・受診時には連絡表を準備しかかりつけ医や家族にも分かるようにし、医療との連携を図っている。 ・受診の際は職員が付き添ったり、受診後家族から話を伺ったりしている。 	/							
B. ほぼできている										
C. あまりできていない				1						
D. ほとんどできていない										

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	A. 十分にできている	2	・入院時から病院側の相談員と連絡を取り、情報提供している。また入院中の状態把握と退院時カンファレンスの開催など連携を図っている。	/	A. 十分にできている	2		
			B. ほぼできている	6			B. ほぼできている	2		
			C. あまりできていない				C. あまりできていない			
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない			
			E. わからない	3			D. ほとんどできていない			
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている		・重度化した場合はご家族の意向やかかりつけ医の指示のもと、体調に合わせたケアを行っている。急変時の対応についてもご家族の意向を確認している。 ・重度化により当施設での共同生活が困難となって来た場合はご家族と対応方針の共有や話し合いを行っている。 ・終末期支援について話し合いの機会はあまりない。	/	A. 十分にできている			
			B. ほぼできている	5			B. ほぼできている	4		
			C. あまりできていない	1			C. あまりできていない			
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない			
			E. わからない	5			D. ほとんどできていない			
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている		・AEDが全職員使えるよう計画的に訓練を実施 ・初期対応の訓練を行っているが実践力を身に付けられるかは個人差があり時間を要す。 ・マニュアルや訓練はあるが実践力は充分とは言えない。	/	/		災害時や急変など事故発生時に慌てずに迅速な行動がとれるようにする	
			B. ほぼできている	3						
			C. あまりできていない	6						
			D. ほとんどできていない	1						
			E. わからない							
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている	1	・火災訓練を毎月行い、全職員が訓練を受けられるようにしている。 ・毎月避難訓練を行っているが、全職員が避難方法を身につけるにはもう少し回数が必要。 ・水害訓練については年1回、協力施設と合同訓練を実施	/	・報告の中で訓練の実施状況を確認している。訓練の回数も多く、課題もみつけ対策できていると思うので、今後も計画的に実施してほしい	A. 十分にできている	2	
			B. ほぼできている	7				B. ほぼできている	2	
			C. あまりできていない	3				C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない					D. ほとんどできていない		
			E. わからない	1				D. ほとんどできていない		

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている		<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの人格を尊重し誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応を心掛けている。 目上の方と思い対応している。 入浴・排泄など基本的なプライバシーへの配慮はできているが、人前で利用者の話をするなど一部配慮に欠ける場面がある。 時々馴れ馴れしい言葉使いになる時がある。 	/	A. 充分にできている		
			B. ほぼできている	10			B. ほぼできている	4	
			C. あまりできていない	1			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない						
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている		<ul style="list-style-type: none"> 個々の思いや意向に合わせ日々の暮らしを支援している。 本人の望む生活ペースで過ごせるように支援している。 無理強いをせず、声掛けや拒否などのタイミングも考慮している 職員体制で入浴や散歩の希望に沿えない時もあるが、なるべく意向に沿えるようにしている。 	/			
			B. ほぼできている	8					
			C. あまりできていない	3					
			D. ほとんどできていない						
			E. わからない						
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている		<ul style="list-style-type: none"> 好みを伺いメニューに反映している。嫌いなものは代替品を準備。彩良く、喜んで食べて頂けるよう配慮している。 食事作りができる利用者は少なくなってきたが、片付けや皿拭きなど協力してもらっている。 	/	A. 充分にできている	1	「食」を通じ、野菜作りから収穫、調理、食事とそれぞれの場面において関わりや役割をもち、張り合いや楽しみのある生活が送れるようにする
			B. ほぼできている	8			B. ほぼできている	3	
			C. あまりできていない	3			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない						
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> 栄養状態や体重も考慮し、必要な水分量や栄養が摂取できるよう補助食品を活用している。 水分不足にならないよう本人の好みに合わせ提供している。 食事量、水分摂取量を毎食記録し健康状態の把握を行っている。 	/			
			B. ほぼできている	9					
			C. あまりできていない						
			D. ほとんどできていない	1					
			E. わからない						
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている		<ul style="list-style-type: none"> 毎食後の他、起床時にも行い口腔ケアに努めている。 毎食後仕上げ磨きの介助を行っている。 利用者のレベルに応じ声掛けや必要な介助を行っている。 	/	A. 充分にできている	1	
			B. ほぼできている	9			B. ほぼできている	3	
			C. あまりできていない	2			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない						
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> 排泄表に記録しながら排泄パターンを把握し、なるべく失敗しないよう時間をみながら声をかけている。 便秘にならないよう、一人ひとり下剤管理を行っている。 はずかしがり、状態の把握が難しい方がいる 	/	A. 充分にできている		
			B. ほぼできている	8			B. ほぼできている	4	
			C. あまりできていない	2			C. あまりできていない		
			D. ほとんどできていない				D. ほとんどできていない		
			E. わからない						

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> ・希望に合わせて入浴回数や時間を決める等配慮している。 ・予定を組んでいるが、希望に応じいつでも対応できる準備がある。 ・入浴拒否のある方は日にちや時間を変更し無理やりにならないようにしている。 ・職員都合で入浴日・順番を決めてしまっている。 				
			B. ほぼできている	5					
			C. あまりできていない	4					
			D. ほとんどできていない	1					
			E. わからない						
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の自然なリズムに沿って、休息や睡眠が取れるようにしている。 ・昼夜逆転や夜間浅眠の方には、その時の行動に寄り添い眠くなるまで待つなど、安心して眠りにつけるようにしている。 ・個々に合わせ布団やベットを使用している。 				
			B. ほぼできている	8					
			C. あまりできていない						
			D. ほとんどできていない						
			E. わからない	1					
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている	2	<ul style="list-style-type: none"> ・内服変更時や新たに処方になった際はどのようにしてそうなったかを申し送り、状態の変化や観察をするようにしている。 ・マニュアルに沿った内服ができているかチェックしている。 ・内服薬はダブルチェックにより誤薬や飲み忘れがないよう注意している。 ・疑問があればすぐに相談できる体制がある 		A. 十分にできている	4	
			B. ほぼできている	8					
			C. あまりできていない	1					
			D. ほとんどできていない						
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・その方にあった楽しみ方をほぼ把握している ・利用者同士が協力しあい、家事など行えるよう支援している。 ・個別に嗜好品の購入など支援している。 ・特定の人には楽しみや役割等できているが、全員にはできていない部分もある。 ・野菜の収穫や散歩など支援しているが張り合いや喜びになっているかは分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の際に写真にて活動内容や利用者の様子を拝見する限りとても楽しそうに活動せれている。能力的に楽しみや役割を理解できない方もいると思うが、働きかけを十分にされていると思う。継続を。 ・映像を残し皆さんで見返すことも楽しみの一つになるのではないと思う。 			「食」を通じ、野菜作りから収穫、調理、食事とそれぞれの場面において関わりや役割をもち、張り合いや楽しみのある生活が送れるようにする
			B. ほぼできている	7					
			C. あまりできていない	3					
			D. ほとんどできていない						
			E. わからない	1					
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にて畑や散歩程度に留まっている。 ・家族との外出は感染対策を依頼し短時間であればOKとした。 ・コロナ禍で面会や外出が制限されできていない ・計画はあるが、職員確保が難しく外出行事があまりできなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか思うように外出できずもどかしい気持ちがあったと思いますが、全くできていないわけではないので、可能な範囲でこれからも行ってほしい。 ・職員体制的に制限が出るのは理解できませんし、その中で努力されていると思います。 			感染対策を講じ安全な外出を支援し地域活動への参加を徐々に再開していく
			B. ほぼできている	2					
			C. あまりできていない	6					
			D. ほとんどできていない	3					
			E. わからない						

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・意向を把握し希望に沿った暮らしができています。 ・居室担当を中心に思いを傾聴し意向に添えるよう努めている。 ・施設の規則もあり本人の思いを全て叶える事は難しい。 ・認知症の進んだ方は思いを伺う事が難しく、意向に添えているか分からない。 	/	/		
			B. ほぼできている	7					
			C. あまりできていない						
			D. ほとんどできていない						
			E. わからない	4					
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている		<ul style="list-style-type: none"> ・入居時にこれまでの生活歴や暮らしの習慣など情報収集しケアに活かされている。 ・個人の特性を活かした役割分担を行っている。 ・日々の関わりで知り得た情報を記録し職員で共有している。 ・認知症の進んだ方は思いを伺う事が難しく、意向に添えているか分からない。 	/	/		
			B. ほぼできている	8					
			C. あまりできていない						
			D. ほとんどできていない						
			E. わからない	3					
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の健康観察を行い、普段と違う時には密に観察を行い、必要に応じ医療に繋げている。 ・毎日のバイタル測定、与薬、看護スタッフの健康管理のもと体調のケア、支援を受ける事ができています。 	/	/	A. 十分にできている	4
			B. ほぼできている	7				B. ほぼできている	
			C. あまりできていない					C. あまりできていない	
			D. ほとんどできていない					D. ほとんどできていない	
			E. わからない	3					
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている	1	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの生活習慣を崩さぬよう、ご利用者の生活ペースで過ごせるよう支援している。 ・環境がが変わった為、いままで通りとは行かないが、なるべくその人に合わせた生活ができるよう支援を行っている。 	/	/		
			B. ほぼできている	6					
			C. あまりできていない						
			D. ほとんどできていない						
			E. わからない	4					
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている	2	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の部屋には馴染みの物、大切にしている物、家族の写真等が飾られている。思いでの服なども持参されている。 ・今まで使ってきた家具や持ち物を引き続き使用されている。 ・それぞれに大切にしてきた私物を持って来られている。 	/	/	A. 十分にできている	2
			B. ほぼできている	8				B. ほぼできている	2
			C. あまりできていない					C. あまりできていない	
			D. ほとんどできていない					D. ほとんどできていない	
			E. わからない	1					

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p> <p>E. わからない</p>	5 4 1 1	<ul style="list-style-type: none"> 希望があれば散歩に付き添いなど対応した。 冠婚葬祭などへの参加は柔軟に対応した。 施設内の催事(新幸夏祭り、収穫祭)には参加できているが、コロナ禍にて受診以外で戸外に出る機会はなかった。 	催しものなどよく計画されており、参加できていると思います。可能な範囲でこれからも行ってほしいです		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p> <p>E. わからない</p>	7 3 1	<ul style="list-style-type: none"> その方のできる事分かる事を把握した上で参加を促している。できる事で達成感が感じられている。 認知症の進行により出来ない事が増えていますが、その時の会話やレクリエーションを楽しむ事はできている。 野菜の収穫や家事作業時は嫌な顔をされず参加されている。 一部の方は役割を担えるが、認知症の進行により役割が難しい方もいる。 			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p> <p>E. わからない</p>	8 1 2	<ul style="list-style-type: none"> 自由に生活できており、他者との会話や活動を楽しまれている。 作品作りや家事作業などの共同作業の際は特に会話が弾んでいる。 個々に合わせた体操や茶話会の機会がある。 		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	4
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p> <p>E. わからない</p>	1 3 5 2	<ul style="list-style-type: none"> 立地的に日常から身近では交流の機会は得づらいですが、施設内では馴染みの関係性ができていると思います。 少しずつ地域活動への参加を期待します。 			
49	総合	本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p> <p>E. わからない</p>	6 2 3	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者からここにいれば安心だ、何も心配ないという言葉が聞かれる。 不安な表情をされる時もあるが、声掛け、傾聴見守りを行い安心して過ごして頂けるよう努めている。 入居者同士が馴染みの関係となりいつもの職員がいる事で安心して暮らす事ができている。 	状況報告から、入居者の方が穏やかに安心して過ごされている様子がうかがえます。	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	1 3

(参考様式4)

事業所名 ケアガーデン新幸

目標達成計画(令和5年度)

作成日: 令和 5年 2月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	<ul style="list-style-type: none">・事故や急変時に適切に対応できるよう、訓練の回数を増やし実践力をつける必要がある・訓練時の動きがあまりできていない。・マニュアルはあるがあまり把握していない。	災害時や急変など事故発生時に慌てずに迅速な行動がとれるようにする	<ul style="list-style-type: none">・全職員が急変時の動きについての訓練を行う。・定期的に救命講習に参加し慌てずに応急手当ができるようにする・緊急時対応カードのフロー(動き)の見直し・毎月特養で実施している避難訓練に参加する。年2回グループホーム出火想定で訓練を計画する	6ヶ月
2	28 35	<ul style="list-style-type: none">・野菜の収穫や散歩など支援しているが張り合いや喜びになっているかは分からない。・特定の人には楽しみや役割等でできているが、全員にはできていない部分もある。・収穫した野菜や旬のもの、地域の伝統的な食べ物など、食べ物からも季節を感じ楽しんでもらいたい。・食器拭きを手伝う方は多いが食事作りまで手伝う方は少ない。盛り付けなど簡単なものから一緒に取り組んでほか。	「食」を通じ、野菜作りから収穫、調理、食事とそれぞれの場面において関わりや役割をもち、張り合いや楽しみのある生活が送れるようにする	<ul style="list-style-type: none">・利用者と相談し育てる野菜を選ぶ。植付けから収穫まで利用者に参加してもらう。作業が難しい場合は見学だけでも良い。・調理の下ごしらえや盛り付け、片付けなど何かしらの作業に参加し役割をもってもらう。・何が食べたいかアンケートを取り、行事の際など献立に反映する。・出前をとり好きなものを食べる・買い物と一緒にいく。・作業の様子を写真に撮り掲示する	6ヶ月
3	17	<ul style="list-style-type: none">・チームで話し合いの機会はあるが、すぐにプランに反映まではできていない。・本人の望まれる生活を実現したいと思うが、利用者への対応に手を取られ、話し合いの時間確保が難しい。業務の見直しが必要。・コロナ発生もあり話し合いの機会が少なくなってしまった。	利用者一人ひとりの思いや希望をチームで共有し、気づきや意見を出し合い、その人らしい暮らしが継続できるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none">・居室担当は本人の意向を確認し、プランのモニタリングを担当する。また聞き取った情報は記録に残す・日々のミーティングや記録で情報共有する。・計画作成者はプラン見直しのタイミングでサービス担当者会議を開催し、職員から意見を求めプランに反映させる。・業務内容や業務のタイムスケジュールの見直し	6ヶ月
4	36	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍にて畑や散歩程度に留まっている。・家族との外出は感染対策を依頼し短時間であればOKとした。・コロナ禍で面会や外出が制限されてきていない・計画はあるが、職員確保が難しく外出行事があまりできなかった	感染対策を講じ安全な外出を支援し地域活動への参加を徐々に再開していく	<ul style="list-style-type: none">・マスク着用や蜜を避けるなど感染対策を講じながら地域の行事への参加を計画する。・近くのコンビニやお店への買い物・外食ツアーの計画	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。